

竹馬会情報紙

ホームページアドレス
http://www9.ocn.ne.jp/~cihkuba/

はずみ



竹馬会キャラクター
なベムシ君

三光村の閉村式で 佐知の皆さんの寸劇大好評

2月20日(日)午前9時30分から中央公民館で三光村の閉村式が行われ、50年の歴史に幕を下ろしました。

午後からは会場を三光中学校の体育館に場所を移し「村民のついで」が行われました。50年の歴史を寸劇などで振り返ろうというのを思い立ってから、僅か一ヶ月の短期間で当日を迎えることになりました。

佐知のみなさんは昭和43年「ほ場整備事業」に反対してムシ口旗を掲げて役場に押しかけた場面を再現しました。熱のこもった白熱した演技に会場は大いに盛り上がりました。

この日は、他にも中学校の統合や企業誘致、さらに全国に環境問題を投げかけたタイヤ火災なども劇で再現され、三光村の歴史を振り返りました。

来場した村民は、昨年11月の50周年記念の「大助花子」の漫才の時を上回り、550席を用意した椅子に座りきれず立ち見が出るほどでした。

新貝中津市長と石川大分県副知事(三光村出身)も途中で挨拶の形で舞台上に立ち特別出演をしました。

お昼に用意した竹馬会の500人分の豚汁も大好評のうちになくなりました。三光村の村民のこの気持ちをお中津市になってもいつまでも持ち続けたいものです。

新「中津市」がスタート

そして3月1日にはいよいよ新「中津市」がスタートしました。役場はそのまま三光支所という形で残り、これまでの業務をほぼそのまま引き継いで行っていますので、住民の皆さんは直ぐには大きな影響はないかもしれません。ただ、住所だけはこの日から「大分県中津市」となりました。

竹馬会の活動もこれまでの三光村の竹馬会から、中津市の竹馬会として87000人市民の目に入ることになります。これからも、これまでと変わらぬ活動を続けて行きますよ！



本番の舞台で



活性化センターでの練習風景

豚汁での若葉会のみなさん
(この後寸劇にも出演)



緊急速報 佐々木さんも転勤

ここに、どんと焼きの記事を予定していましたが、山口駐在所の佐々木さん転勤のニュースが飛び込んできました。18日に県警本部の人事異動の内示があり、日田署に変わりました。一昨年、日田市に家を建て、本人は希望どおりの異動だったようです。時間が取れば竹馬会の総会が送別会になります。

ジャスコの宮川店長転勤

ジャスコの宮川店長が転勤することになりました。丸三年間の竹馬会との付き合いでしたが、サフリーマンには宿命の人事異動です。

新しい勤務地は長崎県佐世保市の「大塔店」だそうです。三光より一年くらい後に出来た店で、宮川店長が就任して売上げ増の期待が掛かるのだと思います。3月20日を最後に三光店を去るそうです。

「三年間、竹馬会のみなさんと本当に楽しく過ごせました。みなさんお世話になりました。佐世保に来たときは是非、大塔店に寄ってください」との事です。

今後の予定

3月27日(日) 18:00~
竹馬会総会 佐知公民館(お宮)
年に1回の総会です。鍋でも食べながらの総会ですので、奥さん子どもさんも一緒に出席してください。

4月29日(祝) 八面山平和マラソン大会
※春になると桜の下の草刈りもしましょう！

佐々木さんエッセイを出版

山口駐在所の佐々木さんが各勤務地で出会った人、思い出などを書き綴ったエッセイ【大人になり損ねた少年】を出版しました。第4章「八面山の麓」に三光村での6年間の勤務時代の事が一番多く書かれています。1部1575円ですが、竹馬会のみなさんには、1500円で販売します。是非一家に1冊ご購入ください。相良まで申し込むか総会のときに代金を持参くださっても結構です。

